

## 慶應技術士会新年会報告

2017年02月25日（土）、17:00～20:00、三田キャンパス萬來舎で、幹事会（第50回）、5回目の新年会を参加者19名（内会員参加9名）で、開催しました。

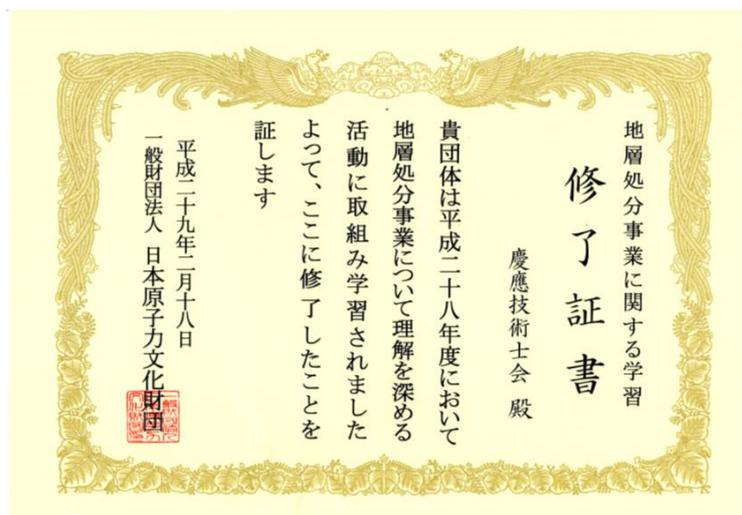
機械工学科、電子工学科、物理情報学科特別講義、JABEE 修了生との対話会等は、定例化し、会員の皆様のご協力により、確実に学校との連携の実績を積み上げています。

社会貢献、外部への情報発信については、13年、15、16年にサイエンスアゴラに参加し、16年度は、参加テーマ「**作って体験、LED アートやリニア新幹線浮上の仕組み**」により参加者特別賞を受賞できました。17年度のサイエンスアゴラへの参加に向け、参加テーマを選定・提案するため、3月から作業会を立ち上げ、準備作業に着手します、会員の皆様からの参加テーマのアイデア並びに作業会へのご参加を募集しています。

また、16年09月には、新たな試みとして日本原子力文化財団の支援メニューを利用し、一部の会員にご参加いただき、放射性廃棄物と地層処分事業の勉強会を兼ねた幌延深地層研究センター視察会を開催しました。17年度も青森県六ヶ所村、瑞浪超深地層研究所の視察会が開催できるように、日本原子力財団の支援メニューに応募します。採択された場合、先着順となりますが、会員の皆様に開催案内を配信する予定です。



17年02月25日 新年会記念撮影（萬來舎にて）



幌延深地層研究センター勉強会・視察会修了証書